

2024年5月期（2024年4月24日～2024年5月10日）決算短信

2024年6月17日
上場取引所 東証

ファンド名 MAXIS米国国債20年超上場投信（為替ヘッジなし）
 コード番号 182A
 連動対象指標 ICE米国債20年超指数（円ベース）
 主要投資資産 債券
 売買単位 10口
 管理会社 三菱UFJアセットマネジメント株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 横川 直
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 笠間 悦男 TEL (03)4223-3038

有価証券報告書提出予定日 2024年8月9日
 分配金支払開始予定日 —

I ファンドの運用状況

1. 2024年5月期の運用状況（2024年4月24日～2024年5月10日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	113	(100.0)	0	(0.0)	113	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前特定期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当特定期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2024年5月期	—	220	—	220

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当特定期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
2024年5月期	113	0	113	51,436

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
2024年5月期	0

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位:円)

当期
[2024年5月10日現在]

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	141,180
親投資信託受益証券	113,145,467
未収入金	21,619
流動資産合計	113,308,266
資産合計	113,308,266
負債の部	
流動負債	
未払受託者報酬	1,419
未払委託者報酬	5,388
その他未払費用	141,165
流動負債合計	147,972
負債合計	147,972
純資産の部	
元本等	
元本	110,000,000
剰余金	
期末剰余金又は期末欠損金(△)	3,160,294
(分配準備積立金)	18,891
元本等合計	113,160,294
純資産合計	113,160,294
負債純資産合計	113,308,266

(2)【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

当期
自 2024年4月24日
至 2024年5月10日

営業収益	
有価証券売買等損益	3,308,266
営業収益合計	3,308,266
営業費用	
受託者報酬	1,419
委託者報酬	5,388
その他費用	141,165
営業費用合計	147,972
営業利益又は営業損失(△)	3,160,294
経常利益又は経常損失(△)	3,160,294
当期純利益又は当期純損失(△)	3,160,294
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)	-
期首剰余金又は期首欠損金(△)	-
分配金	-
期末剰余金又は期末欠損金(△)	3,160,294

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、基準価額で評価しております。
--------------------	---

(重要な会計上の見積りに関する注記)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌特定期間の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

(貸借対照表に関する注記)

	当期 [2024年5月10日現在]
1. 期首元本額	—円
期中追加設定元本額	110,000,000円
期中一部解約元本額	—円
2. 受益権の総数	220,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

当期 自 2024年4月24日 至 2024年5月10日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程		
第1期		
2024年4月24日		
2024年5月10日		
項目		
当期配当等収益額	A	—円
親ファンドの配当等収益額	B	166,863円
分配準備積立金額	C	—円
配当等収益合計額	D=A+B+C	166,863円
経費	E	147,972円
当ファンドの分配対象収益額	F=D-E	18,891円
収益分配金金額	G	—円
次期繰越金(分配準備積立金)	H=F-G	18,891円
当ファンドの期末残存口数	I	220,000口
100口当たり分配金額	J=G/I×100	—円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	当期 自 2024年4月24日 至 2024年5月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、親投資信託受益証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、

MAXIS米国国債20年超上場投信（為替ヘッジなし）(182A) 2024年5月期決算短信
 運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。
 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果はリスク管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	当期 [2024年5月10日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、該当事項はありません。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	当期 [2024年5月10日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	3,306,163
合計	3,306,163

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	当期 [2024年5月10日現在]
1口当たり純資産額	514.36円
(100口当たり純資産額)	(51,436円)